

ー ビジョンー
3つの力を向上させ、共に学び社員全員で
協働・考動できる地域NO. 1の企業を構築する

- ー 社 是 ー
1. 人間力の向上 (協働・考動)
 2. 技術力の向上 (品質・サービス)
 3. 信頼力の向上 (安心・安全)

上期・第21号 (令和2年8月発行)

HB だより

Vol.21

安全基本方針 『高齢者と協働して みんなでつくる 安全で安心な職場』
令和二年 安全スローガン 『慣れと油断が事故の元 初心に帰って安全作業』

令和二年度の 方針・目標が決まりました

「協働」「考動」して共に「前進」

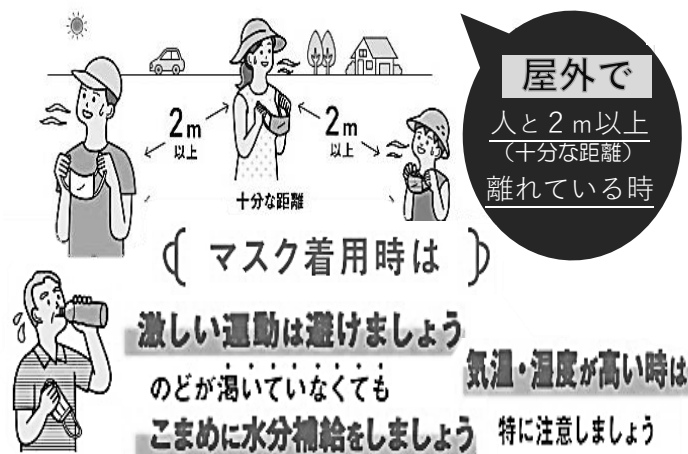
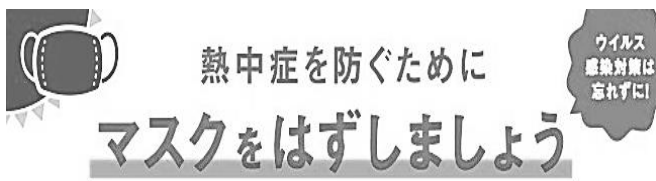
令和二年度の新しい品質方針・品質目標が決定しました。

今期の品質方針は、人間力・技術力・信頼力を向上させ、収支を整えて、常に安心・安全を提供し、そして御得意様や地域の皆様から信頼される地域NO. 1の企業を社員全員で築き上げることです。その為にKY活動を徹底し、労働災害の削減を図り、各部門の人材教育を徹底して個人のスキルを向上させ、各作業所の実態評価点検を実施します。営業的には、営業収支の「見える化」を徹底し、各部門の利益の改善を行います。コロナ禍においてビジネス環境は厳しいですが、社員全員が常に頭で考え行動に移し、協働・考動すれば実現は可能なことだと思います。

今、世界中が新型コロナウイルスの問題に非常に苦しんでいます。世界中の人が協力して感染対策を徹底すれば、必ず感染拡大を防ぐことができるものと信じています。当社としても社員全員で、方針・目標に掲げたことを実行することにより、地域NO. 1の企業を構築することができるのです。社員の皆さん、共に考えて前進しましょう。

熱中症予防×コロナ感染防止で 「新しい生活様式」を健康に！

「新しい生活様式」とは、①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いの実施や3密(密集・密接・密閉)を避けるなどを取り入れた日常生活のこと。暑さを避け、水分を取るなどの熱中症予防とマスク・換気などの新しい生活様式を両立させましょう。



品質方針

3つの力を向上させ、収支基盤を改善し、足腰の強い企業を構築する

1. 人間力の向上 (協働・考動)
2. 技術力の向上 (品質・サービス)
3. 信頼力の向上 (安心・安全)

品質目標

1. 労働災害削減・コロナ感染対策を徹底して、『安心・安全』な職場づくり
 2. 営業収支の改善
 3. 各部門の収支目標を明確にして利益を改善する
 4. 各課・各店舗・契約現場の収支の見える化の徹底
 5. 現場の実態評価点検の徹底 (品質・安全・整理整頓・清掃)
 6. 協力会社の評価と指導教育の徹底
 7. 社員のスキル評価の実施
 8. 本社作業員の技術教育の実施
 9. コミュニケーションの強化
- ハウス美装工業株式会社
2020年7月1日
社長 新谷 清二

新しい生活様式の実践例 (一部)

症状がなくても マスク着用 	まめな手洗い・ 手指消毒 	「新しい生活様式」 の一部を掲載して いるので、これを参 考に日常に合わせ た生活様式を取り 入れましょう。
感染が流行している 地域への移動は 控える 	こまめに換気・ エアコンの併用 	
3つの密を避ける 		

出典：環境省熱中症予防情報サイト https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_pr.php の資料を加工して作成

永年勤続表彰者

例年、新年会で行っていた永年勤続者表彰は、安全大会での実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、残念ながら安全大会は中止となりました。

受賞者の皆様、改めて受賞おめでとうございます。また、長きにわたり当社の発展に貢献していただき、ありがとうございます。今後更なる活躍を期待しております。

永年勤続表彰者は次のとおり(敬称略)

ハウス美装工業(株)

【四〇年 表彰】

田村良雄

【三十五年 表彰】

黒川 昭

【三〇年 表彰】

市原克美

【二十五年 表彰】

池田眞治

林 大生

【二〇年 表彰】

蒲生久仁子

瀬尾匡徳

中谷明美



【十五年 表彰】

家田賢治

小野寺富江

清水恵子

内藤隆晴

久一和子

道久文江

市山和秀

尾鼻チエ子

綱井政行

西丸美幸

松原 和

山本幸子

大山久枝

川島哲也

富田督治

野間政子

溝淵由文

吉野慶子

【一〇年 表彰】

天野 宰

岡田三郎

河西博勝

酒井理香

長尾文子

藤田幸子

松浦菊子

石塚滋子

岡田拓也

河野まり

十河 実

二宮崇彰

藤田利子

好井シゲ子

井上範子

勝山大助

嵯峨哲也

高尾千津子

二宮 保

堀 英子

渡邊由紀

資格取得&表彰されました!

当社社員 益満貴幸さんが、一級ビルクリーニング技能士に見事合格されました。

また、当社社員 森孝三さんが、全国ビルメンテナンส์協会の事業に尽力したことによる感謝状を頂きました。
おめでとうございます。



益満貴幸さん



森 孝三さん

安全標語 入賞者

『高齢者と協働してみんなで作る安全で安心な職場』を安全基本方針として標語を募集したところ、多くの個性あふれる標語をご応募いただきました。ありがとうございます。

今年度も安全作業で頑張りましょう!

安全標語入賞者と作品は次のとおり(敬称略)

一席 斉藤康博

慣れと油断が事故の元

二席 久保寿史

急がずに 手元足元しっかりと

谷川のり子

小さな気づき 小さな改善

三席 石丸萌那

活かそう教訓 守ろう基本

大崎慎弥

慣れた作業に 潜む危険

大西郁也

見つめるゆとりと 見つける習慣

佳作受賞者

伊東真由美

北村春美

中村正利

山下悠希

伊藤裕子

木下貴子

藤村 勉

森島裕美

尾崎雄史

高木真理子

森島裕美

職場の教養

【健康のために】

国連総会で、インドの第十八代ナレンドラ・モディ首相が「ヨガは心と身体、思いと行動、自制と達成の統一」、さらには人と自然の調和を表し、健康と幸福を得るための包括的な手段」とインド古来のヨガの意義を発表しました。

心と身体を整えるものは、ヨガのほかに、中国の太極拳も挙げられます。双方に共通するのは、心と身体バランスを取ることを重要視しているという点です。

私たちは仕事をするうえで、効率や業績を重視しがちです。しかし、自身の健康があればこそ、様々なことに挑戦する力が生まれるのです。

もし体調を崩してしまったり、周囲に心配をかけてしまいます。工夫をしながら、ストレッチや心を休める時間を持つことが大切なのです。そうすることで、良いアイデアが浮かんだり、円滑に物事を進められるようになるでしょう。

たった一つしかない大切な自身の身体をいたわっていきましょう。

編集後記

最近では外出を控え、お家で過ごす時間が増えたので、家の清掃や整理をされた方もいらっしゃると思います。

「整理」とは、いるものといらないものを分け、いらないものを捨てるということです。いざ捨てるとなると勇気がいりますが、捨ててしまつとスッキリしませんか?でも必要なものは捨てちゃダメですよ!見極めが大事です。

次号 Vol. 二十一

令和三年二月 発行予定